

平成 28 年度 第 3 回日臨技北日本支部病理部門研修会 プログラム

日 時 2016 年 6 月 11 日 (土曜日) 13:00 ～ 12 日 (日曜日) 12:10

場 所 宮城県女川町 華夕美

受付開始 : 12 : 00～

プログラム

6 月 11 日 (土) 13:00 ～ 17:55

13:00 ～ 13:10 開講式

13:10 ～ 14:30 技術講演 I

「特殊染色と自動化」

① 「PAM染色における用手法と自動染色機の比較検討」

JCHO 仙台病院 病理部 伊藤佳子 技師

② 「H.pylori 染色の検討ー宮臨技精度管理調査報告からー

～自動染色機によるワルチン・スターリー染色の評価も含めて～

宮城県対がん協会 がん検診センター検査課 佐藤 しげみ 技師

③ 「HE 染色の自動化は、何のために必要か？」

山形大学医学部附属病院 病理部 鈴木 俊紀 技師

14:40 ～ 15:40 教育講演 I

「BEAMing 法の癌分野における Liquid Biopsy への応用可能性」

シスメックス株式会社 ライフサイエンスプロダクトエンジニアリング本部 中村健一氏

15:40 ～ 15:50 機器展示

15:50 ～ 16:50 技術講演 II

「病理の新技术の実際」

① 「当院における遺伝子検査」

国立病院機構仙台医療センター臨床検査科 真山 晃史 技師

② 「当院におけるラピートの使用経験と今後の可能性」

仙台厚生病院臨床検査センター病理診断・臨床検査科 諸橋 彰 技師

③ 「二次元バーコード管理による病理検査管理システムの実際

～作業工程の効率化とトレーサビリティ～

大崎市民病院臨床検査部 戸村 弘樹 技師

17:00 ～ 18:00 教育講演 II

「病理診断の新技术ーテレパソロジーの現状と展望ー」

東北大学病院 特命教授 がんセンターテレパソロジーセンター長 渡邊 みか 先生

6月12日(日) 8:30 ~ 12:10

8:30 ~ 9:30 教育講演Ⅲ

「膵胆道疾患における検体採取方法に対応した組織・細胞診断

～新規胆管生検デバイス「Trefle」の有用性を含め～」

東北大学病院病理部 助教 藤島 史喜 先生

9:30 ~ 9:50 機器展示

9:50 ~ 10:50 技術講演Ⅲ

「宮城県臨床検査技師会病理部門における精度管理事業の実際」

①「宮城県臨床検査技師会による病理部門精度管理調査の活動報告」

宮城県立こども病院 検査部 高崎 健司 技師

②「宮城県臨床検査技師会による細胞診部門精度管理調査の活動報告」

東北薬科大学病院 病理部 早坂裕美 技師

11:00 ~ 12:00 特別講演

(仮)「災害医療について」

12:00 ~ 12:10 閉講式